

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～8組

教科担当者：（2, 7, 8組：山村）（1, 3, 5組：倉持）（4, 6組：宮崎）

使用教科書：（三省堂 精選 現代の国語）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】正しい日本語を読み書きできる

【思考力、判断力、表現力等】文章をきちんと読み取り、相手に自分の気持ちや意見をわかりやすく伝えることができる

【学びに向かう力、人間性等】自分の意見や主張をわかりやすく伝えられるように工夫をし、積極的に伝えていく

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
常用漢字を正しく読み書きし、言葉を適切に用いて書いたり話したりすることができる。	文章を正しく理解し、また、相手の反応を読み取って、わかりやすく表現する能力を身につける。	積極的に自分の考えや意見を工夫しながら表現する意欲がある。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 知らないものに会う 【知識及び技能】本との付き合い方を考える。 【思考力、判断力、表現力等】言葉への関心を深める。 【学びに向かう力、人間性等】自分の意見を分かり易く伝える。	・指導事項 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】主張と論拠の関係を理解している。 【思考・判断・表現】自分の考えが的確に伝わるよう工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】読書の意義について理解を深め課題に沿って発表しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	B 単元 情報社会に生きる 【知識及び技能】情報の意味を正しく理解し、インターネット社会について考える。 【思考力、判断力、表現力等】文や図表を読み取り、内容を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】相互理解を深めるために何が大切か意見文を書く。	・指導事項 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 新聞の読み比べ等	【知識・技能】主張と論拠の関係を理解している。 【思考・判断・表現】自分の考えが的確に伝わるよう工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】読書の意義について理解を深め課題に沿って発表しようとしている。	○	○	○	10
定期考査			○	○		1	
2 学 期	C 単元 思考の枠組みを広げる 【知識及び技能】情報の意味を正しく理解し、インターネット社会について考える。 【思考力、判断力、表現力等】文や図表を読み取り、内容を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】相互理解を深めるために何が大切か意見文を書く。	・指導事項 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】情報の種類や内容を理解する。 【思考・判断・表現】現代社会のもたらした問題について考察し、文章に表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の意見をきちんと組み立てて発表する。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	D 単元 生命について考える 【知識及び技能】機械と人間の違いについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】科学技術の発達によって人間社会がどのように変わったか考察する。 【学びに向かう力、人間性等】「生命」を意識した体験を自発的に振り返って考える。	・指導事項 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 新聞の読み比べ等	【知識・技能】違った視点からの見方を学習する。 【思考・判断・表現】文章を読み比べて、自分の意見をまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】「伝える」うえでどんな工夫が必要か、自分で主体的に試みる。	○	○	○	14
定期考査			○	○		1	
3 学 期	E 単元 多文化共生を考える 【知識及び技能】グローバル社会でどう生きるかの問題提起を知る。 【思考力、判断力、表現力等】発言者の意図を的確に捉え問題共有する。 【学びに向かう力、人間性等】共生社会での自らの立場に問いかける。	・指導事項 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 新聞の読み比べ等	【知識・技能】専門用語、時事用語を正しく理解する。 【思考・判断・表現】幾つもの情報をまとめ、自分の意見として構成することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】反論、異論にも耳を傾け、考察を深めようとする。	○	○	○	19
	定期考査			○	○		1